

皆さま、こんにちは。12月のレポートをお届けします。

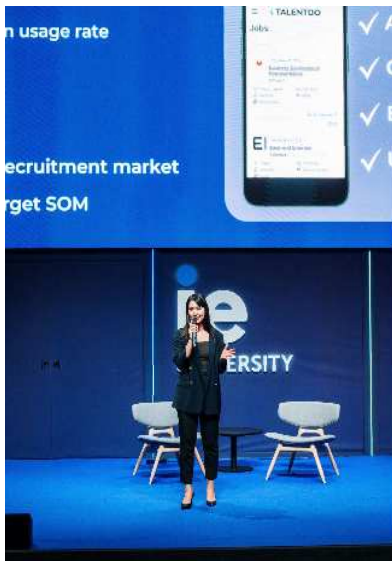
IE Venture Lab への参加・『Venture Day』でのピッチ

IE はビジネススクールの中でも、Entrepreneurship や Startup の領域が有名分野のひとつです。

2024 年 9～12 月にかけて、IE Venture Lab と呼ばれるスタートアップのアイデア創出・ピッチコンテストが実施され、11 月に予選への参加・12 月には投資家も訪れる『Venture Day』という大きなイベントの場で最終ピッチをする機会をいただきました。

私は、自身の HR 領域での知見やネットワークを生かして『AI を活用した採用プラットフォーム』をサービスコンセプトとし、エンジニアとして 10 年以上の経験を持つ外国籍の MBA 同期と共に参加しました。約 3 ヶ月間の仮説・検証を繰り返し練ってきたアイデアを大きなステージでピッチする機会は大変学びが多く、MBA の中でも強く印象に残る経験となりました。

また最終ピッチにおいては、大きなステージで自分をどう最大限表現できるかが重要になるので、内容はもちろん、ジェスチャーや声のトーン・立ち振る舞いなど細かなところまでクラスメイトや教授陣から教わりながら繰り返し練習しピッチができ、広く学びを得た機会となりました。



Participation in the IE Venture Lab & Pitching at 'Venture Day'

Social Impact Lab（南アフリカ）の開始

2024 年 12 月～2025 年 1 月末の期間は、選択式のラボの期間となっています。Tech Lab や Startup Lab、Social Impact Lab など複数の選択肢がある中で、私は Social Impact Lab を選択しています。

このラボは、南アフリカの貧困や環境問題・教育といった Social Impact Sector での社会課題解決に取り組む NGO/NPO に対して、5 週間の期間で課題解決を行うコンサルティングプログラムです。

私は南アフリカで若年層のスキル向上・雇用促進をサポートするソーシャルエンタープライズとパートナーを組み、MBA のクラスメイトと 2 名でプロジェクトを進めています。具体的には、パートナー組織が抱えている事業や組織課題をヒアリングし、論文やケースなどを通じたりサーチ、及び

2025 年 1 月に実際に南アフリカ・ヨハネスブルクを訪れ、現地でのインタビューやフィールドワークを通じて最終提言を行うというものです。現在は 1 月末の最終提言に向けてリサーチを中心に進めています。

初めて深く関わるソーシャルインパクト領域や、初めて訪れる南アフリカなど未知の領域へのチャレンジにわくわくを感じています。その一方で、アパルトヘイトや経済格差など歴史的背景が複雑に絡み合い今も様々な社会課題を抱えている環境で、限られた時間の中でどこまでパートナーに価値提供ができるかという不安もありますが、できることを精一杯努めていきたいと思います。

ヨーロッパでのクリスマス

12 月に入るとヨーロッパでは街のあちこちでイルミネーションが光り、12 月後半からは長いクリスマス休暇が始まります。私のビジネススクールでも長期の休暇があったため、ドイツやスペインでクリスマスコンサートやクリスマスマーケットを訪れ、ヨーロッパのクリスマスを満喫しました。



Christmas in Europe